

# 倫 理

(解答番号  ~ )

**第1問** 以下のⅠ・Ⅱを読み、後の問い(問1～8)に答えよ。なお、会話と問いのAと先生は各々全て同じ人物である。(配点 24)

Ⅰ 次の会話は、高校生Aとその担任の先生が面談で交わしたものである。

A : 先生! 最近、友達と会ったり、話したりするときに、友達にどのような態度を取ったらよいか気を遣うのが時々辛いと感じることがあって…。  
いっそのこと、一人で過ごした方が気が楽かも…。

先生: 思い悩んでいますね。私も例に漏れませんが、誰もが悩むことです。ところで、友に対する思いは、歴史的には広い意味で①愛という概念で捉えられてきました。

A : 愛と言えば、先日の授業で②古典や聖典の資料を読みましたよね。そのとき、愛の様々な種類や③キリスト教の隣人愛についても学びました。

先生: そうでしたね。

A : 愛とまでは言えないかもしれませんが、私は友達のことを大切だとは思っています。でも、友達に関する悩みは尽きません。確か、「犀の角のようにただ一人歩め」と言って、友と過ごすよりも一人で過ごす方がよいと説く④仏教の経典がありましたよね。

先生: うーん。しかし、その経典の記述って、そのように理解してよいのでしょうか?

問 1 下線部②に関連して、愛について考察した思想家の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 墨子は、世界平和を実現するために、遠くにいる者よりも近くにいる者を愛することを重視する別愛を主張した。
- ② 孔子は、仁による政治を理想とし、仁の基盤として、親や祖先への愛である孝や、兄や年長者への愛である悌があると考えた。
- ③ ソクラテスは、神だけが真に知を愛する者であると考え、知者を自認する人間を批判的に吟味した。
- ④ プラトンは、個々の美しいものを愛する欲望をエロース(エロス)と呼び、イデアの把握のためにはエロースは不要であると考えた。

問 2 下線部①に関連して、様々な古典・聖典やその内容についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 『イリアス』と『オデュッセイア』においては、神々が運命を司<sup>つかさど</sup>り、世界の様々な事象を引き起こすという神話的な世界観が展開されている。
- ② 新約聖書でイエスは、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい」という、律法と異なる教えを述べている。
- ③ 『韓非子』という書で知られる韓非子は、功績に対して褒美や恩賞を与えることを否定し、人々を法によって一律に統治すべきだと主張した。
- ④ 神の真理の言葉を記録したクルアーンにおいては、六信の定めの一つとして聖遷(ヒジュラ)が含まれている。

## 倫 理

- 問 3 下線部㉔に関連して、先生はAに次の資料を示し、後の会話を交わした。アウグスティヌスの思想を踏まえて、会話中の **a** ・ **b** に入る記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **3**

### 資料

友人の意志は、目に見えず、耳で聞こえず、あなたの心の中で内的に感知されるものでもないが、信じられるべきだ。あなたの人生がいかなる友愛もなく荒廃し、あなたに支払われた愛が、あなたから返されないという事態にならないように。……愛そのものは見えないのだから、もし見えないものを信じるべきでないとするれば、誰がお互いの好意によって他者から大切にされるのであろうか。そのとき、友愛は完全に消滅してしまう。なぜならそれは、相互の愛がなければ存続しないからである。

(アウグスティヌス「見えないものへの信仰」より)

- A : この資料のアウグスティヌスって、 **a** 思想家でしたね。  
先生 : そうです。彼はこの作品で神への信仰の正当性を論じたのですが、ここで **b** と主張されているように、友人や友愛についての考察を基に議論を展開しているのが、興味深いですね。

- ① a 新プラトン主義の影響を強く受けた  
b 友人の意志は目に見えないため、それは信じるに値しない
- ② a マニ教の教義を、キリスト教に積極的に取り込んだ  
b 友人から受け取った愛は、返すべきものである
- ③ a 自らの心の内を見つめることを通して、神と出会う道を見いだした  
b 友人の意志を信じないとき、友愛は成立し得ない
- ④ a 教会は神の代理にはなり得ないとして、その権威を<sup>しりぞ</sup>斥けた  
b 友愛は相互的な関係において成立するものである

- 問 4 下線部①に関連して、Aと先生は次の資料に基づいて後の会話を交わした。会話中の  ・  に入る記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

## 資料

もし、……賢明な友を得るならば、一切の危難に打ち勝ち、こころ満ち足り、思慮深き者となる。その場合、その者と共に歩めばよい。もし、……賢明な友を得ないならば、……犀の角のようにただ一人歩め。

(『スッタニパータ』より)

- A : 授業でこの資料を読んだとき、一人で過ごす方がよいと説いているように思ったのですが、改めて読むと、 が分かりました。
- 先生 : ブッダの言葉として伝えられる『スッタニパータ』は、 を目指す部派仏教の出家修行者の生き方の指針にもなり得るものでした。現在の私たちが、自己の生き方の問題と、友との関わり方の問題を考える上でも参考になる資料ですね。

- ① a もっぱら一人で生きることを勧めているわけではないこと  
b 阿羅漢を理想として自己の悟りの実現
- ② a 友と共に思慮深い者になることを勧めていること  
b 菩薩を理想として他者の悟りの実現
- ③ a 危難に打ち勝てない場合には友を求めて生きることを勧めていること  
b 阿羅漢を理想として自己と他者の悟りの実現
- ④ a いつでも友を求めて生きることを勧めていること  
b 菩薩を理想として自己と他者の悟りの実現

## 倫 理

Ⅱ 次の会話は、後日、Aと先生が交わしたものである。

A : 先生、先日話題になった「賢明な友」というのは、㉔ 知を探求して洞察力を備えている友ということでしょうか？

先生 : そういうことになるでしょうね。

A : でも、私が悩んでいるのはそういう高尚な話ではなく、日常的な友達との㉕ 人間関係についてです。

先生 : 具体的にはどのような悩みですか？

A : 時々、自分が友達の役に立っているのか、友達を楽しませることができているのか、不安になるんです。

先生 : ひょっとして、Aさんは、友達関係を型にはめて考えてしまい、その考えにがんじがらめになっていませんか？

A : 言われてみれば、そうかもしれません。

先生 : ㉖ 友達の役に立つことや、友達を楽しませることは、どういう意味を持つのでしょうか？ それに、会って実際に過ごせる相手だけが友達なのでしょうか？

A : 友達って、会って同じ時間を過ごす相手なんじゃないんですか？

先生 : 例えば、㉗ 相手と離れていても、時代を隔てていても、友達としてのつながりを感じることができるという考え方もありますよ。

問 5 下線部㉔に関連して、様々な宗教や思想家における知についての考え方の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① ブッダは、真理を捉える知を無明と称し、無明を修得することで、苦しみから逃れられると考えた。
- ② イスラームでは、神は全てを知っているが、人々の未来を宿命として定めてはいないと考えられている。
- ③ パウロは、律法という外的なものによってではなく、自らに内在する善を知り、その善に基づく行いを重ねることによってのみ救われると考えた。
- ④ エピクロスは、あらゆる現象は原子の働きに基づくという知が、人間を、迷信や死への恐怖から解放し得ると考えた。

問 6 下線部㉕に関連して、様々な宗教や思想家における人間関係についての考え方の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① イスラームでは、現実社会における貧者の救済が重視されているものの、それは宗教上の義務である五行には含まれない。
- ② 仏教の八苦の教えには、憎い人と会わなくてはならない苦しみと、愛する人と別れなければならない苦しみが含まれている。
- ③ 荘子は、執着を捨て去り、人間関係など何ものにも囚われず、天地自然からも離れた自由な境地を理想とした。
- ④ 神がモーセを通してユダヤ人に与えたとされる十戒には、神とユダヤ人の関係が規定されており、人間同士の関係は規定されていない。

## 倫 理

- 問 7 下線部㉔に関連して、次の資料は、アリストテレスが友愛について述べたものである。資料の内容の説明として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

7

### 資料

互いに利益がある人々が友であり、また、気が合い楽しさを感じ合う人々が友であると言われるが、……第一の、主要な意味での友愛は、善き人々の中の、善き人々である限りでの友愛であり、他の種の友愛は、それとの類似性によると言わねばならない。というのも、利益や楽しさによる友愛にもある種の善きものや善きものに似たものがあり、その限りで人々は友になるからだ。実際、楽しさも、それを求める人からすれば善いものだ……。

さて、友愛は以上のように分類されたが、徳無き人々は、楽しさや利益のゆえに友になるだろう。……他方、善き人々は、彼ら自身のゆえに友になるだろう。すなわち、彼らが善き人々である限りで。

(アリストテレス『ニコマコス倫理学』より)

- ① アリストテレスは、利益や楽しさのゆえに友になる人々は、そうしたものが彼らにとっては悪<sup>あ</sup>しきものであるにもかかわらず友になると考えた。
- ② アリストテレスは、徳無き人々の中の友愛は、利益や楽しさのゆえに成立するため、真の友愛とは似ているところはないと考えた。
- ③ アリストテレスは、友愛は善き人々の中でのみ成立し、徳無き人々は、互いに利益や楽しさを求めているため、友にはなれないと考えた。
- ④ アリストテレスは、本当の友愛は善き人々の中でのみ成立し、彼らは利益や楽しさのためではなく善き人々であるがゆえに友になると考えた。

- 問 8 下線部①に関連して、Aと先生は次の資料に基づいて後の会話を交わした。会話中の a に入る記述として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 8

## 資料

天下の優れた人物を友としても、なお飽き足らないときは、さらに時代さかのぼを遡って、昔の人物を研究するのです。その詩を暗唱し、その書物を読んだところで、その人物を知らないままでよいのでしょうか。そこで、その人物の活動した時代背景を研究しないといけません。これこそ、時代を遡って昔の人物を友とする、ということです。

（『孟子』より）

先生：この資料は、昔の賢人を友とすることを説いたものです。ここで孟子は、現実の人間関係において優れた人を友としても満足できないときは、時代を遡って、a ことができると主張しています。

A：私は、この資料を読んで、現代を生きる私たちも、友達が置かれている状況や、友達のこれまでの歩みを考えることで、より深い友人関係を築いていくことができるのではないかと、思いました。

先生：なるほど、それはよい気付きですね。

- ① 昔の賢人が残した詩や書物を、その人が生きた時代背景から切り離して、自分に向けられた言葉とみなすことによって、その賢人を友とする
- ② 昔の賢人が残した詩や書物のみならず、その人の活動した時代背景やその人となりをも理解することによって、その賢人を友とする
- ③ 昔の賢人が残した詩や書物を通じて、友との関わり方は自由であることを理解することによって、その賢人を友とする
- ④ 昔の賢人が残した詩や書物を、現実の人間関係そのものを改善するための助言とすることによって、その賢人を友とする



## 倫理

**第2問** 以下のⅠ・Ⅱを読み、後の問い(問1～8)に答えよ。なお、会話と問いのBとCは各々全て同じ人物である。(配点 24)

Ⅰ 次の会話は、高校生BとCが、「学び」をめぐるって交わしたものである。

B：進路、決めた？ 私は就職に有利な資格が取れる学部に行こうと思う。

C：私は日本の①古典文学か思想を学ぼうと思っているよ。

B：文学とか思想と違って、役に立たなさそう…。

C：そう？ 例えば、②神道を学んで自分の生き方に活かした人もいたよね。  
古典を学んで自身のあり方を見つめた③山崎闇斎のような儒学者もいたし。それに、④仏教者だって…。

B：そういう学びは役に立つと言えるのかな？ 福沢諭吉が『学問のすゝめ』で「実学」を重視していたよね。やっぱりスキルとして役に立たないと。

C：そうかなあ。本当に役に立つ学びって、どういうものなんだろう。

問1 下線部①に関連して、古典文学を研究した賀茂真淵の思想の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

9
---

- ① 古典を実証的に研究する古学派の方法を排除して、国学の立場から『源氏物語』を研究し、「たをやめぶり」の心を日本人の理想とした。
- ② 古典を実証的に研究する古学派の方法を排除して、国学の立場から『万葉集』を研究し、その歌風を「ますらをぶり」と捉えた。
- ③ 古典を実証的に研究する古学派の方法に影響を受け、国学の立場から『源氏物語』を研究し、「たをやめぶり」の心を日本人の理想とした。
- ④ 古典を実証的に研究する古学派の方法に影響を受け、国学の立場から『万葉集』を研究し、その歌風を「ますらをぶり」と捉えた。

問 2 下線部①に関連して、次のア～ウは、日本古来の神々への信仰と仏教との関わりについての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 10

ア 日本では、様々な文化が重層的に保たれる傾向があり、伝来した仏教を受容し、神々への信仰と併存させたのはその一例である。

イ 本地垂迹説によれば、仏や菩薩は、日本の神々が生きとし生けるものを救うために仮に姿を現したものである。

ウ 明治時代になると、天皇中心の国家を目指した政府が、仏教を国教にするために神仏の分離を命じた。

① ア 正    イ 正    ウ 誤

② ア 正    イ 誤    ウ 正

③ ア 正    イ 誤    ウ 誤

④ ア 誤    イ 正    ウ 正

⑤ ア 誤    イ 正    ウ 誤

⑥ ア 誤    イ 誤    ウ 正

## 倫理

- 問 3 下線部㉔に関して、次の資料は、山崎闇斎について調べたCが見つけたものである。山崎闇斎の思想を踏まえて、この資料から読み取れる内容として最も適切なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 11

### 資料

嘉右衛門殿<sup>かえもん</sup>\*は、「敬」とは内で、身心に関わる徳目であるとし、「義」とは外で、我が身より外のことに関わる徳目であるとおっしゃった。つまり『大学』\*\*の「修身」までを内、「齐家」からを外とおっしゃったのだ。……内は心とだけ言ってしまうと、仏見\*\*\*になってしまうのだと(嘉右衛門殿は)おっしゃったのだった。

(佐藤直方<sup>うんぞうろく</sup>『韞蔵録』より)

\*嘉右衛門殿：山崎闇斎のこと

\*\*『大学』：『大学』では修養の方法として、順に、格物・致知・誠意・正心・修身・齐家・治国・平天下が説かれている

\*\*\*仏見：仏教的な見方のこと

- ① 儒学と神道とを結合させて、神人合一を説く神道説を唱えた山崎闇斎は、資料では、「敬」を心から身にまで及ぶものだと述べている。
- ② 独自の神道理論からなる復古神道を唱えた山崎闇斎は、資料では、『大学』で言う「修身」までが「内」に当たると述べている。
- ③ 誠を修養の根本に据え、仁愛の実現を説いた山崎闇斎は、資料では、「敬」を「心」の問題とのみ捉えるのは仏教の考え方だと述べている。
- ④ 行いの一つひとつを厳しくつつしむことが「敬」として説いた山崎闇斎は、資料では、「義」を心から身にまで及ぶものだと述べている。

- 問 4 下線部㉑に関連して、次のレポートは、ある仏教者について簡潔にまとめ、題と副題とを付けるよう指示された課題に対し、Cが途中まで作成したものの一部である。後の会話中の **a** ・ **b** に入る記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 **12**

## レポート

彼は誰もが仏になり得るという教えを学び、それに基づいてマントラを唱える修行などに励んだ。彼はまた、この宇宙の大本に働く不思議な力とこの身のままで一体になろうとした。その一方で、自己と世界とを貫くその力を自覚しつつ、庶民のための学校の設立など様々な活動に尽力したのである。

先生：この後は、どのようにレポートを展開させるのですか。

C：はい。この後は、彼の思想と多様な活動との関係をさらに説明します。

だから、全体の題は、「 **a** の思想と活動」に決めたのですが、副題を「 **b** 」にしようかと悩んでいます。

先生：彼の人生に合っていますので、良いと思いますよ。

- ① a 行 基      b 加持祈祷を通じてあらゆるものの幸福を求めた僧
- ② a 行 基      b 東大寺の大仏造立ぞうりゆうに加わり民間布教をした私度僧
- ③ a 空 海      b 加持祈祷を通じてあらゆるものの幸福を求めた僧
- ④ a 空 海      b 東大寺の大仏造立に加わり民間布教をした私度僧
- ⑤ a 空 也      b 加持祈祷を通じてあらゆるものの幸福を求めた僧
- ⑥ a 空 也      b 東大寺の大仏造立に加わり民間布教をした私度僧

## 倫理

Ⅱ 以下は、倫理の授業で、日本思想を学んだ後に、「役に立つ学びとはどのようなものか」をテーマにクラスで行われた紙上での対話である。

### Cの意見

役に立つ学びというと、資格の取得など、学んだことが仕事に活かされ、収入につながるものを思い浮かべがちですが、それだけを一度きりの人生の目的にできるのでしょうか。日本には自らの生き方を考える学びの伝統があり、実利を重視する風潮が強まった<sup>㉔</sup>近代以降であっても、哲学することは真の人間になることだと述べた思想家もいました。自らの生き方を考える学びは、この人生を悔いなく送るために、本当の意味で役に立つ学びだと考えます。

### BからCへの質問

確かにそうですね。ただ、私もCも、役に立つという言葉から、自分の役に立つことだけに<sup>とら</sup>囚われていたと気付きました。例えば、<sup>㉕</sup>高野長英の人生を考えてみると、彼は、自身が「有用急務の実学」だと認めた蘭学を究め、その学びが、日本の西洋学術の受容にも寄与し、多くの人々の生活を豊かにしました。このように、役に立つ学びには、他者のために役に立つという面もあると考えられませんか。

### CからBへの返答

なるほど。以前授業で、鎌倉時代の僧<sup>㉖</sup>叡尊は、学びを通じて仏教者としての己の生き方を見つめ、そこから利他の実践に向かったと習ったのを思い出しました。彼のように、自分の生き方を省みた先で、他者と共にある具体的な現実に目を向け、学びを目の前の他者のための実践へとつなげられたとき、役に立つ学びは一層深まるのかもしれませんが。

問 5 下線部㉔に関連して、次のア・イは、近代において、日本の伝統思想をどのように引き受けていくかを模索した思想家についての説明であるが、それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

13

ア 伝統の中で育まれた「武士道」は、自身のキリスト教信仰の精神的な素地であると同時に、日本人を生かす精神でもあると述べた。

イ 天皇を中心とした国家主義の立場に立ち、不敬事件をきっかけとして、キリスト教を教育勅語の道徳に反する教説だとして攻撃した。

- |   |   |       |   |       |
|---|---|-------|---|-------|
| ① | ア | 西村茂樹  | イ | 井上哲次郎 |
| ② | ア | 西村茂樹  | イ | 内村鑑三  |
| ③ | ア | 井上哲次郎 | イ | 西村茂樹  |
| ④ | ア | 井上哲次郎 | イ | 内村鑑三  |
| ⑤ | ア | 内村鑑三  | イ | 西村茂樹  |
| ⑥ | ア | 内村鑑三  | イ | 井上哲次郎 |

## 倫 理

問 6 下線部㉑に関して、高野長英についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 朱子学における窮理の精神に基づいて、実証的な博物学を探究し、『大和本草』などの本草書を編纂した。
- ② 天文学をはじめとした西洋科学と儒学との調和を試み、条理学という独自の自然哲学体系を構築した。
- ③ 尚齒会を結成して西洋科学の摂取を試みたが、次第に国際情勢の知識の習得にまで関心の幅を広げ、その結果、鎖国政策への批判に及んだ。
- ④ もともと儒学を学んでいたが、アヘン戦争における清国の敗北をきっかけにして西洋の学術に注目するようになり、和魂洋才の立場をとった。

問 7 下線部㉒に関して、叡尊についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 渡来僧として東大寺に戒壇を設け、正式な僧侶としての資格を与えるための授戒制度を整えて、仏教の普及に力を尽くした。
- ② 『法華経』こそがあらゆる人を救うことのできる最高の教えだと信じ、流刑などの度重なる迫害にもかかわらず布教に努めた。
- ③ 生前の罪によって死後に地獄へ墮ちた人々が、様々な苦しみを与えられる様子を書物にまとめ、天台僧として浄土信仰を勧めた。
- ④ 戒律を重んじて、それを厳格に守るとともに、病人や貧民を救済し、橋を修築するなど広く社会事業を行った。

問 8 紙上での対話を終えたBとCは、次の資料について、後の会話を交わした。

56 ページの紙上での対話も踏まえて、会話中の **a** ・ **b** に入る記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **16**

### 資料

およそ世に学問といい、工業といい、政治といい、法律というのも、皆人間交際\*のためのもので、そうでなければどれも不要である。……何人にもいささか身に付いた特長があるから、これにより世のために益をなそうと欲するのは人情の常である。……人たるものはただ一身一家の衣食が足りたからといって自ら満足してはならない。人の天性にはなおこれよりも高き約束があるものだから、人間交際の仲間に入り、その仲間たる身分をもって世のために勉めるところがなければならない。

(福沢諭吉『学問のすゝめ』より)

\*人間交際：society の訳語

C：Bとの紙上での対話、面白かったなあ。 **a** という考えが出たね。

B：人は何のために学ぶのかを考えさせられたよ。「実学」を強調した福沢は、資料によると、 **b** を重んじていたんだね。学びの本質は、他者と共にある現実をどう生きるかを問うことにあるのかも。

- ① a 学びが他者のための実践につながるとき、役に立つ学びは深まる  
b 世俗と切り離された高い理想を学問に追い求める生き方
- ② a 自己の生き方を見つめる学びは、自己に留まらず他者の役にも立つ  
b 自らの特長の発揮を通じて、人間交際に寄与しようとする生き方
- ③ a 自らの生き方を考える学びは、日本では元来、軽視されてきた  
b 一身の目先の生活を越えたところに自身の勉めを見いだす生き方
- ④ a 他者と共にある現実が見えてこそ、より深い意味で学びは役に立つ  
b 社会的関係を手段として利用して自己の満足を求める生き方



## 倫理

**第3問** 以下のⅠ～Ⅲを読み、後の問い(問1～8)に答えよ。なお、会話と問いのDと先生は各々全て同じ人物である。(配点 24)

Ⅰ 次の文章は、授業で、人間の「賢さ」について先生が問題提起したものである。

人間はなぜ「ホモ・サピエンス(賢いヒト)」と呼ばれるのだろうか。自然界において、人間が高度な知性を持っていることは確かであり、そのことは人間の自然に対する関係に端的に現れる。近代科学の①機械論的自然観は、人間を自然の支配者とみなす考え方を強めた。また、人間は古来、自然の本能のままに生きるのではなく、国家や社会を通じて生きる存在と定義されてきた。

しかし、近代の思想家はこうした人間の知性を手放しで礼賛したわけではない。②モラリストの中には、自然における人間の位置付けを謙虚に見つめ直す思想家もいた。他方、③人間の自然状態の考察から出発して国家や社会を論じる思想家も現れた。こうした思想家たちの姿勢を参考に、人間の賢さの意味を問い直す必要がある。

問1 下線部③に関して、機械論的自然観に関連する人物についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① ガリレイは、自然を数学の言葉で書かれた書物になぞらえて、観察や実験を用いずに理論を探求した。
- ② ニュートンは、天空の物体にも地上の物体にも普遍的に当てはまる万有引力の法則を発見した。
- ③ デカルトは、人間の精神も含めて、自然界の全てのものは数量化可能な物質的な存在であると考えた。
- ④ コペルニクスは、地動説を唱えることで、当時の教会の教える世界観が宇宙の仕組みを正確に反映していることを示した。

- 問 2 下線部①に関連して、次の資料は、モラリストであるモンテーニュが、人間と自然との関係について述べたものである。彼の思想、および資料の内容の説明として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 18

**資料**

ここでは……理性という自分の武器だけで武装した人間のことを考えよう。……人間は、自分が他の被造物をはるかに優越していると思っているが、その優越性の根拠がどこにあるのか、自分自身の理性の力で示してもらいたいものだ。天空の驚くべき運行や、……果てなき大海の恐ろしい運動が、人間に役立つために作られて幾世紀も続いているなどと一体誰が彼に思い込ませたのだろう。この哀れで貧相な被造物は、自分自身すら支配できず、あらゆる事物の攻撃にさらされながら、しかも宇宙の主人であり女王であると自負しているが、これ以上に滑稽なことが考えられるだろうか。宇宙は、その一部分すら人間の認識力の範囲内にはなく、ましてや人間に宇宙を支配する力などあるはずがない。

（『エッセー』より）

- ① 何よりも自己の価値観を信じるべきだと説いたモンテーニュは、この資料において、人間は宇宙や自然の現象に翻弄される存在でありながら、自身ではこの事実を受け入れようとしな、と述べている。
- ② 人間の経験を超えた真理を追求すべきだと説いたモンテーニュは、この資料において、人間は自らを統御する力を持っており、宇宙におけるあらゆる事物を認識できると考えている、と述べている。
- ③ 自己の絶対視を戒め、謙虚さが大切だと説いたモンテーニュは、この資料において、人間は宇宙の中で特別な役割を授けられていながら、他の被造物に対する己の優越性を否定している、と述べている。
- ④ 独断や偏見を批判し、それらが野蛮さの原因であると説いたモンテーニュは、この資料において、人間は自らの姿をありのままに見つめようとせず、自身を宇宙の支配者だと思い込んでいる、と述べている。

## 倫 理

問 3 下線部㉔に関連して、次のア・イは、国家や社会についての思想の説明であるが、それぞれ誰のものか。その組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 19

ア 人間は、自然状態において互いに闘争するが、死への恐怖の情念に駆られて平和を求める。こうして人々は自己保存の欲求のままに振る舞う権利を特定の間人や合議体に譲渡し、国家が形成される。

イ 人間は、自然状態においてそれぞれが自由で平等であるが、やがて私有財産が形成され不平等が生じる。これを解消するためには、共通の利益のみを目指す一般意志に基づく国家が必要である。

- |   |   |      |   |      |
|---|---|------|---|------|
| ① | ア | ルソー  | イ | ロック  |
| ② | ア | ルソー  | イ | ホッブズ |
| ③ | ア | ロック  | イ | ルソー  |
| ④ | ア | ロック  | イ | ホッブズ |
| ⑤ | ア | ホッブズ | イ | ルソー  |
| ⑥ | ア | ホッブズ | イ | ロック  |

Ⅱ 次の資料は、人間の「賢さ」について考えるために先生が示したものである。

資料

思うに、人間の本質、また人間の「特殊地位」と称し得るものは、知能や選択能力と呼ばれるものを超えた高所に位置しており、その本質には、たとえこのような知能や選択能力を量的に好きなだけ、たとえ無際限に高めて思い描こうとも、決して到達し得ないだろう。——頭のよいチンパンジーと、ただ技術者として見られた場合のエジソンとの間に成り立つ差異は、たとえどんなに大きくても、程度の差にすぎない。……人間を「人間」たらしめる唯一のもの、……それはあらゆる自然的な生命に、それどころか、①人間自身の生命にすら対抗する原理である。……既にギリシア人はそのような原理を主張して、それを「理性」と名付けた。

(シェーラー「宇宙における人間の地位」より)

## 倫 理

問 4 下線部㉑に関連して、人間と生命をめぐる思想の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① ニーチェは、生命の根底にある力への意志を否定し抑圧することを求める伝統的な道徳に代えて、力への意志を自由に発揮できるような新しい価値を創造していく必要性を説いた。
- ② ニーチェは、あらゆる生命への愛を説くキリスト教道徳を真理として肯定する運命愛の境地に到達することによって、本来的な生のあり方を回復することができるかと説いた。
- ③ バルクソンは、あらゆる生命の内に、世界全体を合理化するという目的に向かって直線的に進む目的論的な運動を見て取り、人間の知性もそうした進化の過程で生じたものであると説いた。
- ④ バルクソンは、人間は生命の創造的な躍動に立ち戻ることによって、互いに他者を敵視する未開の社会を脱し、万人が自らの属する共同体の義務や道徳を堅持する社会を創造することができるかと説いた。

問 5 63 ページの資料の内容の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 人間の本質は、他の動物よりも秀でた知能や選択能力の内に示されており、それにより人間は自然界で特殊な地位を与えられている。
- ② 動物の持つ頭のよさを極限まで高めた姿を思い描くことで、人間の本質が卓越した技術者的な知性にあることが理解できる。
- ③ 知能や選択能力は、動物の持つ頭のよさを延長したものにすぎず、人間としての本質はそれとは別のところに求められる。
- ④ ギリシア人は、人間を人間たらしめるのは、自分自身の生命を保存する能力であると考え、これを理性と呼んだ。

Ⅲ 次の会話は、授業後に、人間の思考と自然との関係をめぐり、高校生Dと先生が交わしたものである。

D：人間の賢さは理性的な思考能力によると考えられてきたのですよね。

先生：そうです。だから「理性的動物」というのが、古来の人間の定義でした。

⑨ 思想家たちは、理性とはどういうものか様々に論じてきました。

D：でも、そうした思考能力を持った人間が、自然を自分勝手に利用し、荒らし回っていますね。それを賢さとは言いにくい感じがします。

先生：確かにそうですね。ただ、人間の思考と自然との関係について言えば、もっと別の考え方もあります。

D：それはどんなものでしょうか？

先生：例えば、文豪ゲーテは、自然はただ計量され、利用されるものではなく、本来、人間の思考と生きてつながっていると考えていました。

D：生きてつながっている、とはどういう意味でしょうか？

先生：思考する人間と眼前の自然とは、生命という根源を同じくするという考え方です。それを自覚すれば、自然は本来の生き生きとした姿で現れてくるとされます。自然を思考とは別にあるものと捉え、何かに利用しようとする態度とは、対照的だと思いませんか。

D：確かにそう思います。そう言えば、自然を利用しようとする技術のあり方を批判したハイデガーの思想を、授業で習ったことを思い出しました。

先生：よく覚えていましたね。⑩ 人間の実存の問題から出発したハイデガーは、後年、自然はもとより人間自身をも利用可能なものとみなす近代の技術の考え方を批判しました。そして、思考する人間と自然との根源的な関係を探ろうとしました。そうしたハイデガーの問題意識は、確かに、ゲーテと通じていたと言えるかもしれません。

D：そうした思想家たちは、自然との豊かな関係を築くために、人間の思考はどうあるべきかを探求したということなのですね。

先生：そうですね。ここから、ぜひ、思考する人間の賢さの意味を考え直してみてください。

## 倫 理

問 6 下線部㉔に関連して、Dはカントにおける理性の捉え方について次のレポートを作成した。カントの思想を踏まえて、レポート中の **a** ~ **c** に入る語句の組合せとして正しいものを、後の①~④のうちから一つ選べ。

22

### レポート

カントは人間の理性の働きを、認識に関わる場面と、実践に関わる場面とに分けて吟味した。

人間は対象を認識するとき、**a** の形式を通して与えられたものを、**b** の枠組みによって秩序付ける。それによって、天体の運動など、あらゆる自然の出来事は、自然法則に従った、原因と結果の必然的な連鎖によって生じるものと認識される。理性はそうした認識の働き全体を導くものとされる。

他方で、実践の場面において理性は、義務の命令として意志に直接に働きかけ、道徳法則に従った行為をさせる。理性を持つ人間の行為は、このようにして道徳法則に従う場合、**c** の現れとして理解されるのである。

- ① a 悟 性    b 感 性    c 衝 動
- ② a 悟 性    b 感 性    c 自 由
- ③ a 感 性    b 悟 性    c 衝 動
- ④ a 感 性    b 悟 性    c 自 由

問 7 下線部①に関連して、次のア・イは、人間の実存について考えた思想家の説明である。その正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 23

ア キルケゴールは、人間は自分のあり方を自分自身で選び、未来へ向けて自分の本質を自由に作り上げるが、それは、その選択の責任を全人類に対して負う社会参加(アンガージュマン)でもある、と主張した。

イ ハイデガーは、人間は日常性において自己を世間に埋没させて生きているが、自分自身の死の可能性と向き合うことで、本来的な自己に立ち返ることになる、と主張した。

- |       |     |       |     |
|-------|-----|-------|-----|
| ① ア 正 | イ 正 | ② ア 正 | イ 誤 |
| ③ ア 誤 | イ 正 | ④ ア 誤 | イ 誤 |

問 8 65 ページの会話文の趣旨を記述したものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 眼前の自然を利用できるということは、自然を対象化するという人間の思考の能力の優れた点を示している。自然を利用する能力を高めていくなれば、思考を支える根源的な自然をも捉えられるようになるはずである。
- ② 眼前の自然を利用できることを、人間の思考の優れた点だと考えるべきではない。むしろ、自然と深いところでつながっていることを自覚できる点に、人間の思考のより豊かな可能性が探られなければならない。
- ③ 人間は、思考の能力によって眼前の自然を自分勝手に利用しようとするが、それは自然に対する一面的な態度である。むしろ、あらゆる思考を捨て去り、自然に溶け込んで生きることが、人間には大切である。
- ④ 人間は、思考の能力によって眼前の自然を利用できるが、それだけでは不十分である。さらに自然との根源的なつながりを自覚することによって、人間自身をも利用できるようにならなければならない。



## 倫理

### 第4問 高校生FとGが交わした次の会話を読み、後の問い(問1～9)に答えよ。

なお、会話と問いのFとGは各々全て同じ人物である。(配点 28)

F：昨日の新聞で詳しく知ったんだけど、アメリカでは入試のときに白人以外の人たちを優遇している大学もあるんだね。でも、そうすると白人に不利益になることもあるよね。それって㉔差別なんじゃないの？

G：いや、差別って㉕偏見を持って人を見るといった、差別する人の心の問題でしょ？ 集団に対する㉖ステレオタイプに基づいて他人をおとし貶めたり、相手を個人として尊重しないのが差別だよ。アメリカの入試の場合は、偏見に基づいていないから差別じゃないでしょ。むしろ、差別の解消が目的だよ。

F：でも、偏見がなくても差別になることもあるよね。差別をする人って「差別しているつもりはなかった」ってよく言うでしょ。差別は、㉗自由に選択できない特徴に基づいて個人に不利益を与えるから悪いんじゃないの？

G：偏見がない差別ってどんなのがあるの？

F：例えば、どこかの店主が、㉘排他的な社会の風潮や客の好みを考慮して、仕方なく外国人を店員として雇わない、とかは？ この場合、必ずしも当の店主自身には偏見があるとは言えないかもしれないよね。だとすれば、やっぱり差別が悪いのは、特定の人に不利益を与えるからじゃない？ 特に、選択できない生まれに基づく差別の場合、その被害はより深刻になると思う。

G：「選択できない生まれ」って具体的にはどういうこと？

F：誰の㉙子として生まれるかとか、どの人種や民族、国に生まれるか、とか。

G：確かに、自分ではどうしようもないことに基づいて不利益を受けるのはおかしいね。そういえば、㉚生殖技術の発展がそういう不利益をさらに助長するっていう指摘もあったな。でも、本当に不利益だけが問題なのかな。偏見に満ちた社会が残っていたらダメなんじゃない？ 性差別はその典型だよな。

F：だからやっぱり、偏見が問題なのは、それが不利益に結び付くからでしょ？

G：でも、白人以外の人を優遇する入試と、例えば、黒人や㉛女性を蔑視するような黒人差別や女性差別とは全然違うでしょ。

F：そう言われると、そうだなあ。でも、何が違うんだろう。

問 1 下線部②に関連して、性に関する差別をめぐる運動や思想についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① フェミニズムは、伝統的な女性差別に反対し、様々な運動を展開してきたが、その根底にあるのは、女性を男性よりも上位に位置付けて、社会生活の様々な場面で女性を優遇するという思想である。
- ② フェミニズムは、「男性らしさ」や「女性らしさ」のイメージを人為的な構築物とみなし、文化や慣習、社会通念が暗に前提としている性差別的な構造を指摘している。
- ③ ボーヴォワールは、「人は女に生まれるのではない、女になるのだ」と述べて、慣習的で伝統的な「女性らしさ」を身に付けていくことこそが、理想の女性の生き方であると主張した。
- ④ ボーヴォワールは、「人は女に生まれるのではない、女になるのだ」と述べて、男女が異なる社会的な役割を引き受けることで、女性の地位が向上し、自由が獲得されると主張した。

## 倫理

問 2 下線部①に関して、次の文章は、オルポートの著作『偏見の心理』からの引用である。その内容の説明として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

26

偏見とは、ある集団に属している人に対して向けられる嫌悪の態度、または敵対的な態度である。そしてそれは、単にその人がその集団に属しているから、その集団が持っているとされる好ましくない特質をその人も持っているだろう、といった理由に基づいている。……過度のカテゴリー化\*はおそらく、人間の精神の持つ最も一般的な習慣である。……ただ、過度の一般化の全てが偏見であるのではない。いくつかのものは単なる思い違いにすぎない。……新しい証拠に基づいて自分の誤った判断を修正できるならば、その人は偏見に染まってはいない。予断は、新しい知識が現れても改められない場合にのみ偏見となる。単なる思い違いとは異なり、偏見は、自分に合わない証拠は全て進んで拒絶する。人は、自分の偏見が矛盾を突かれて崩れそうになると、感情的になりがちである。……偏見とは、誤った、柔軟性のない一般化に基づいた反感である。

\*カテゴリー化：この文脈では文章中の一般化と同じ意味

- ① 偏見は、過度の一般化に必然的に伴うものであり、個人と集団に対する嫌悪や敵対的な態度も含んでいる。
- ② 偏見は、個人と集団についての過度の一般化に基づく誤った判断であるが、嫌悪や敵対的な態度を含まない点で、単なる予断とは異なる。
- ③ 偏見は、人間の精神の習慣であるカテゴリー化に基づくが、判断を修正するような証拠が与えられれば、改められるものである。
- ④ 偏見は、自分の誤った思い込みを修正するような情報が与えられたとしても、誤りを認めずに、反発する傾向を伴う。

- 問 3 下線部㉔に関連して、次の資料は、ステレオタイプがもたらす影響を調べた研究の一部であり、次ページの会話は、この研究について交わされたものである。資料と会話の内容を踏まえて、会話中の **a** に入る記述として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **27**

**資料**

アメリカの大学生を対象として、顔や音声は出さずに文字情報のみでオンラインの模擬裁判実験が行われた。模擬裁判は殺人事件を題材とし、6名の陪審員が一組になり判決を下すが、このうち1名のみが本物の実験参加者であり、それ以外の5名は、実際は実験者側がダミーの参加者として用意したコンピュータプログラムであった。実験参加者にはその5名がダミーの参加者であることは知らされていなかった。

証拠資料が渡された後、6名が各自の評決判断を行った。その後、評決が全員一致に向かうように討論するよう指示され、オンライン討論を行った。

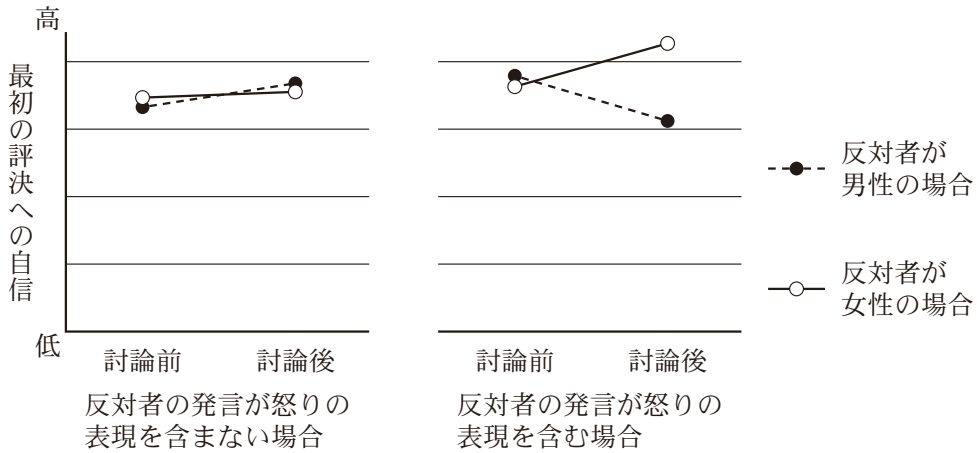
**【実験のポイント】**

1. 討論の際、ダミーの参加者5名のうち4名は大学生の評決に同意し、1名は必ず反対する。
2. 反対者は男性の場合と女性の場合がある。ただし、討論での発言内容に違いはなく、性別は反対者の名前の表記のみで区別される。
3. 討論で反対者が示す発言(文字情報)は、怒りの表現を含む場合と、含まない場合がある。

討論の前と後に、実験参加者は自分が最初に出した評決にどれくらい自信があるかを回答した。最初の評決に対する自信の程度を **図** に示す。

## 倫理

図 実験参加者自身の最初の評決に対する自信の程度(163名分のデータ)



(資料) Salerno, J. M. & Peter-Hagene, L. C., *Law and Human Behavior*, 39(6), 2015より作成。

F：図で討論の前と後を比べると、反対者の発言が怒りの表現を含むかどうかで結果が違うね。

G：実験参加者にとって **a** ったことだよね。どうしてかな。

F：同じ発言内容でも、異なる影響が出ることがあるということだね。こういうところにもステレオタイプの影響があるのかもしれないね。

- ① 怒りを表現して反対しているのが男性である場合には、それが女性の場合と比べて、自分の意見への自信が高まる傾向がある
- ② 怒りを表現して反対しているのが男性である場合には、それが女性の場合と比べて、自分の意見への自信が低下する傾向がある
- ③ 反対者が怒りを表現しない場合は、反対者の性別にかかわらず、怒りを表現する場合と比べて、自分の意見への自信を低下させる傾向がある
- ④ 反対者が怒りを表現する場合は、反対者の性別にかかわらず、怒りを表現しない場合と比べて、自分の意見への自信を高める傾向がある

問 4 下線部㉑に関連して、人間の自由をめぐる思想家の考え方の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① アーレントによれば、人間には、生命維持のために働いたりする能力とは別に、他者と言葉を交わすことを通して公共的な空間に参加する能力があり、この能力を発揮することが自由な活動である。
- ② アーレントは、社会の中で有利な立場にいる人であっても、仮想的な社会契約の段階では、最も不遇な境遇に置かれることを想像して、基本的な自由を万人に等しく保証するようなルールを採択するはずだと主張した。
- ③ ロールズによれば、社会の基本原則にとって最も重要な条件は基本的自由であり、万人に基本的自由が保証されていれば、競争によって格差が生じたとしても、是正する必要はない。
- ④ ロールズは、自由を獲得した近代人には、自分のことを自ら決定する責任の重さとそれに伴う不安に耐えかねて、むしろ権威に自発的に従属するようになる傾向があると指摘した。

問 5 下線部㉒に関連して、異なる文化や民族の人々との関わり方についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 日本には従来、異文化・異民族の人々は存在しなかったが、1980年代以降、外国人の増加により、初めてそうした人々との共生が課題となった。
- ② 岡倉天心は、アジアを文明化していない野蛮な社会とした上で、日本は西洋化を推進し、中国・朝鮮に対して指導的な立場を取るべきだと論じた。
- ③ 多文化主義とは、マイノリティの文化を支配的文化に吸収しようとする同化主義に反対し、多様な民族や文化の相互理解を目指す考え方である。
- ④ 自民族中心主義は、西洋文化を基準として他の文化に優劣を付けて自民族の優秀さを誇示する考え方であり、他民族への差別につながりやすい。

## 倫理

問 6 下線部㉑に関連して、次のア・イは、子どもについて考察した人物の説明であるが、それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 30

ア 現在のような「子ども」という概念が誕生したのは中世末期から近代にかけてであり、それ以前は「小さな大人」とみなされていたと考えた。

イ 青年期に、心身が大きく変化して児童期とは質的に異なる発達が始まることを、「第二の誕生」と呼んだ。

- |   |   |         |   |         |
|---|---|---------|---|---------|
| ① | ア | アリエス    | イ | ハヴィガースト |
| ② | ア | アリエス    | イ | ルソー     |
| ③ | ア | ハヴィガースト | イ | アリエス    |
| ④ | ア | ハヴィガースト | イ | ルソー     |
| ⑤ | ア | ルソー     | イ | アリエス    |
| ⑥ | ア | ルソー     | イ | ハヴィガースト |

問 7 下線部㉒に関連して、次のア・イは、生殖技術についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 31

ア iPS細胞は、様々な細胞に分化する可能性を持ち、再生医療への応用が期待されているが、人の受精卵や胚を破壊して作製されることから、倫理的な問題が指摘されている。

イ クローン技術を使って、全く同一の遺伝子を持つクローン個体を作り出すことが可能になっているが、日本ではクローン技術規制法によってクローン人間を作ることは禁止されている。

- |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | ア | 正 | イ | 正 | ② | ア | 正 | イ | 誤 |
| ③ | ア | 誤 | イ | 正 | ④ | ア | 誤 | イ | 誤 |

- 問 8 下線部①に関して、次の資料は、哲学者 M. ヌスバウムが、著作『女性と人間開発』の中で「家族と家族内の女性の地位」について述べたものである。これを読んだ生徒の発言のうち、ヌスバウムの主張に合致する発言として適当でないものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

32

資料

省略

- ① 多くの社会では主に女性が家事の役割を担ってきたけれど、長い間そうだったからといって、その役割分担が正しいことにはならないんですね。
- ② 女性が家事の役割を担うのが当然だと考えるのは、他のやり方を考える想像力や経験が不足しているからかもしれませんね。
- ③ 男女の役割分担の慣習がこれほど長く続いてきたのは、その起源に生物学的な基盤があるからだと考えればよいんですね。
- ④ 男性が家族を養うのが当然とするような慣習を、自然らしさに訴えて擁護する人もいるけど、そうした議論も間違っているんですね。



## 倫 理

問 9 次の会話は、68 ページの会話の数日後に、F、G、先生が交わしたものである。68 ページの会話も踏まえて、次の会話中の **a** ・ **b** に入る記述を後のア～エから選び、その組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **33**

F : 最初は、差別される人が被る不利益が重要だと思っていたけど、G と話して、それだけでもないのかな、と思えてきたよ。

G : 私は、差別する人は他者を個人として尊重しないから悪いんだと思っていたけど、F が挙げた店主の例のように、**a** し、難しいね。

先生 : 不利益を与えないことも、個人を尊重することも差別を考える上で重要ですね。さらに、差別がどんなときに深刻になるのかを考えることも大切ではないでしょうか。例えば、黒人に対する差別や女性差別はどうして深刻な問題になるのでしょうか？

G : うーん、それらの差別は社会に深く根を張っていて、偏見や差別に基づく上下関係が社会の中で固定化されてしまっているからかなあ。

F : 確かに。最初は、大学入試で白人が不利になるのも黒人に対する人種差別も同じだと思っていたけど、G が言う通り、**b** よね。

ア 各人が抱えている敵意や嫌悪感などに基づいて、他者を貶めたり排斥したりすることも少なくない

イ 本人には明確な差別意識がなくても、社会の傾向に流されたりして、差別に加担してしまう場合も少なくない

ウ 入試で白人以外の人々を優遇する措置は、自分では選択できない特徴に基づいて個々の白人に不利益を与えるから、やっぱり問題がある

エ 黒人に対する差別は、社会の様々な慣習や文化に組み込まれているから、黒人差別の解消を目的とした措置と同じとは言えない

① a — ア      b — ウ                      ② a — ア      b — エ

③ a — イ      b — ウ                      ④ a — イ      b — エ